

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号(第14号)のトピックス

****流行警報発出中****

- 6週(2月4日~10日)のインフルエンザ患者報告数は 8,804人、
 定点当たり 21.27人 (去年同期 定点当たり 43.60人)
- インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例は264件
- 12県でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が30人を超える
- 第6週における東京都の流行規模は、全国で40位

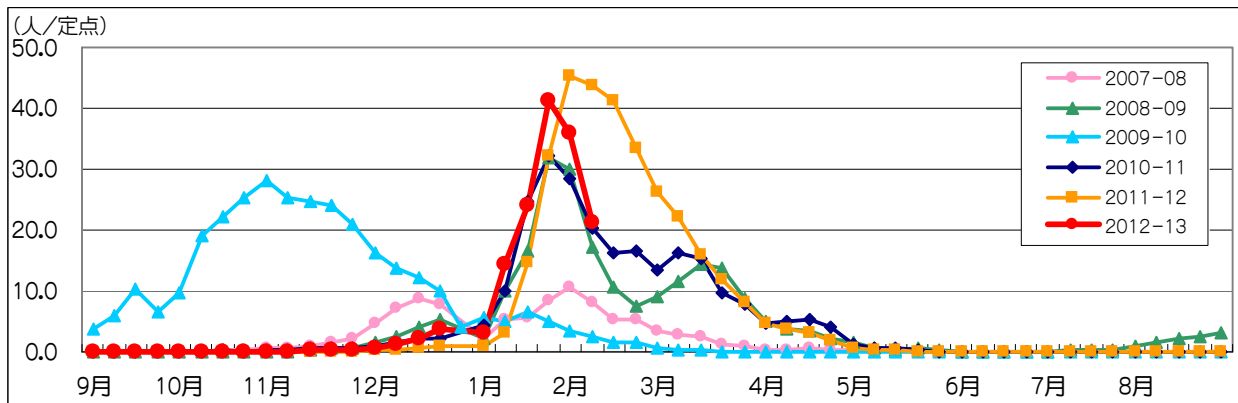


図1. インフルエンザ定点*当たり患者報告数の推移(東京都)

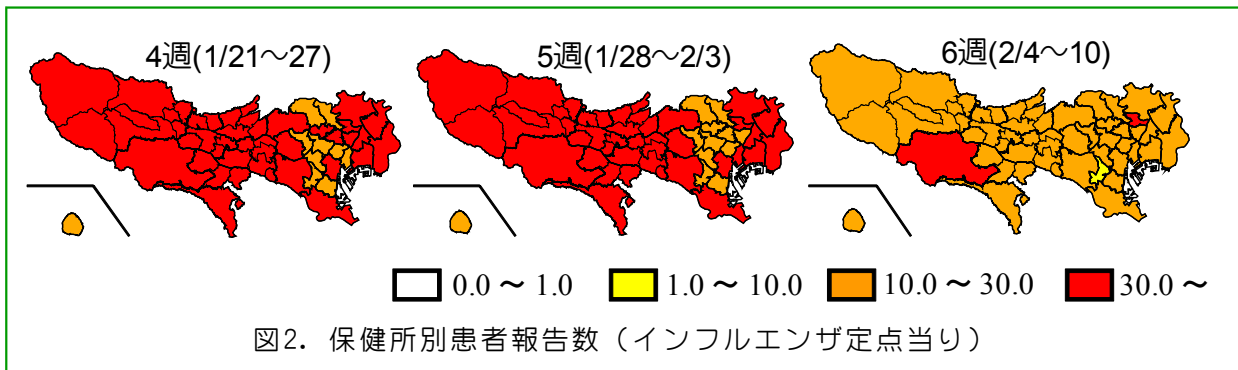


図2. 保健所別患者報告数(インフルエンザ定点当たり)

1 インフルエンザ患者発生状況

第6週(2月4日~10日)

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は8,804人、定点当たり21.27人と先週(35.87人/定点)の約59%まで減少しました(図1)。荒川区(34.43人/定点)と八王子市(30.89人/定点)の2保健所管内で定点当たりの患者報告数が警報レベルの30人を超えています(図2)。

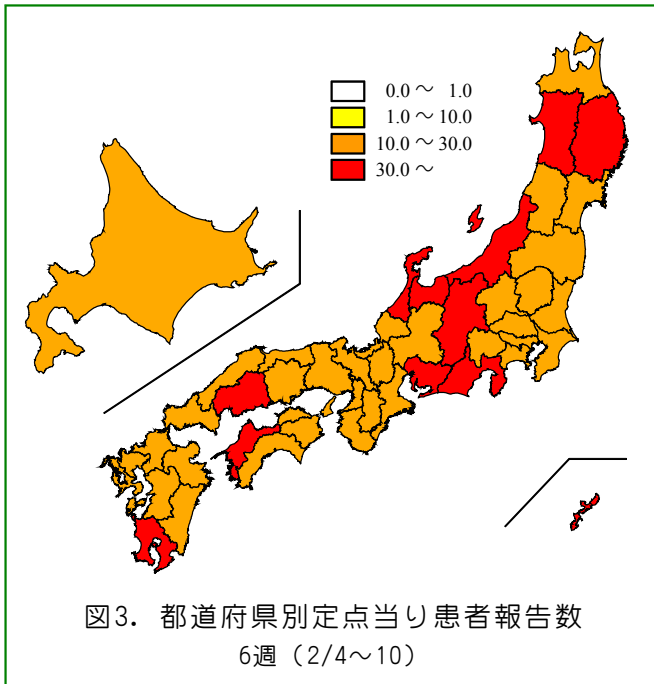
【全国】患者報告数は131,544人、定点当たり26.70人です。全国も先週(35.82人/定点)から減少しています。愛知(42.47人/定点)、鹿児島(40.69人/定点)、新潟(39.62人/定点)をはじめとする12県で定点当たりの患者報告数

*:インフルエンザ定点

419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

**:基幹定点

25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。



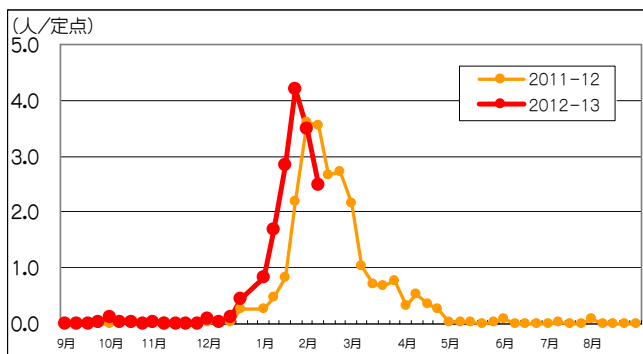
が30人を超えています(図3)。東京(21.27人/定点)の流行規模は全国で40番目になっています。

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が6週に264件(内訳; 保育所56、幼稚園26、小学校131、中学校22、高校7、その他の学校1、社会福祉施設16、医療機関5)報告されました。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点**から6週に62件(2.48人/定点)の報告がありました(図4)。年齢階級別では、9歳以下が9件(14.5%)、60歳以上が45件(72.6%)となっています。



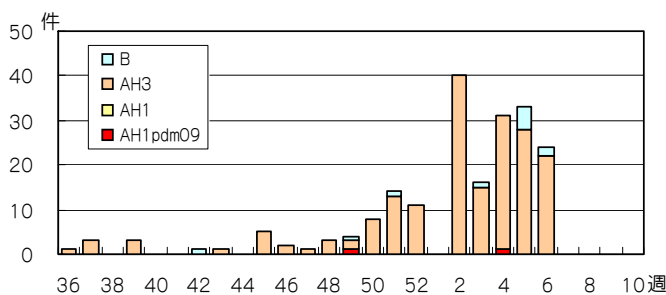
4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から6週にAH3亜型が22件とB型が2件検出されました(表1、図5)。6週に定点医療機関以外から搬入された検体はありませんでした。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH1	AH3	B
36-2週(9/3-1/13)	348	97	1	0	93	3
3週(1/14-20)	29	16	0	0	15	1
4週(1/21-27)	50	31	1	0	30	0
5週(1/28-2/3)	43	33	0	0	28	5
6週(2/4-10)	41	24	0	0	22	2
合計			2	0	188	11

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、2月14日までに、20都道府県からAH1pdm09亜型、45都道府県からAH3亜型、29都道府県からB型が報告されています。



◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/